

向日葵新聞



発行所
株式会社ひまわり

〒997-0834
山形県鶴岡市
稲生一丁目3-5
アメニティハウスひまわり
事務所2F

きょうの天気



降水確率は(%)午前▶午後

お知らせ&勉強会
・ディサービスに
新車登場

・向日葵新聞
・寒鰯まつり
・社員さんへ感謝の会
・万人幸福の葉 第六条
・研修会

今月の紙面

多くの人達に
支えられて

入社14年目 営業
高橋 さわ

(ひまわりは、平成八年十一月に設立され、翌年の四月には、訪問入浴、訪問介護事業を開始。)私は、介護保険スタート前の平成十二年一月に入社しました。介護保険外のサービスでは障子貼りや草むしりもあり、沢山のお客様と関わる事ができたヘルパー時代は、悩んだ分学びも多かったように思います。その中で精神障害を持った娘さんといつも一緒に買い物や調理するサービスがありました。数年後、スーパで再会、声をかけられ「あの頃ひまわりさんから助けてもらったお陰で今は、母と二人で食事の支度ができるようになりました。」と当時からは想像もできない笑顔を見せてくれた瞬間、この仕事をしてくれてよかったとまさに人生の醍醐味を感じました。ヘルパー・介護員・ケーター

いつもありがとうがひまわりです。

ひまわり通信も平成15年9月10日第1号から12年目を迎えることになりました。毎月の記事を書けるのがとても楽しみです。今後も多くの皆様に楽しんでご覧いただけますよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

伊藤 みよ子

太陽に向うひまわりのように 常に笑って上を向いて……

入社11年目 居宅介護支援 浜岡 めぐみ
結婚を機に鶴岡に来て平成十四年の春に入社しました。その頃はヘルパーとして乗降介助の仕事をしました。お陰で鶴岡の人も知らない裏道を知っているくらいと化した自慢です。その後施設介護、デイサービスを経験させて頂きました。施設を担当した時には十人のユニットで喫茶店を開いたり、畑を作ったり、今度はあそこ遊びに行こうとお客様と楽しく過ごしていたことを懐かしく思い出します。

ご縁に感謝

入社12年目 訪問介護
本間 あき

12年前、介護タクシーのドライバーが私のひまわりでのスタートでした。子供はまだ小さかったため7年間パート社員でしたがその間に資格を取り5年前に正社員になることができたのは、いつも協力してくれた家族と、ひまわりの仲間のおかげです。先輩達のさつそうと、かつ楽しそうにお客様に接する姿がカッコイイ!と思います。ヘルパーになる決心ができました。10年程訪問介護に所属し、ヘルパーが来るのが楽しみだと思ってお客様を訪問しています。ひまわりを通じて、お会いできた貴重なご縁に感謝し、在宅生活の心配事が一つでも減るようなアイデアを生み出したいと走り回っています。この仕事で何より楽しいのはおしゃべりです。さ



株式会社 ひまわり

お客様から頂く笑顔がエネルギー

入社10年目 テンダリー 佐々木 一美

四十六歳で入社。経験なく、知識なく、根性も体力もなく、若くもない私を「ひまわり」は雇ってくれました。面接の時「きれいな仕事じゃない、できますか」と訊かれ「できるかどうか判りません」と正直に答えました。社長は「熱意があったらあなたを試してみます。あなたも自分を試してみよう」と肩を押し下さいました。私は「自分を試す」という大きな目標に向かって介護職のスタートを切りました。この十年、できない事の連

ひまわりに入り 変わったこと

入社3年目
アメニティハウス
阿部 芳彦

私は大学を卒業してからひまわりに入社してもう四年が過ぎようとしています。仕事とはどういうものかわからないまま、ただその日一日の勤務が終わればそれでいいだろう、という甘い考えで過ごす日々もありました。仕事にも慣れた頃、誰のためにこの仕事をしているのか、見つめ直したいと思ったことがあります。そんな時、伊藤社長が勧めた下さった研修に日本創造研究所の可能思考研修というものがありません。その研修では、できないと思ってしまう自分の心を強く変えるというもので、是非に参加させて頂き、これまでの自分、またこれからの自分を見つめ直す良い機会となりました。伊藤社長は介護はサービス業だとおっしゃいます。人様が相手の介護業界では人間力の高い人間は必須です。質の良い人間が上質なサービスを提供できます。私はまだまだ未熟ですが、お客様の生活の為に全力を注ぎ、そんな人材になれたらと思います。

目標に向って日々実践

入社3年目 ケータリング 渡邊 恵

ひまわりに入社させて頂き、三年半になります。毎日楽しく仕事をさせて頂いており、大きな転機となる二つの出来事がありました。一つは、パート社員として入社しましたが、「フルタイムで働きませんか?」と声をかけて頂き、少し迷いましたが、「チャンスだよ」の後押しで、準社員として働かせて頂くことになりました。もう一つは、調理師の資格を取ったことです。新人研修の時、調理師になることが……

お客様の太陽で ありがたい

入社2年目 いいずん
鈴木 真澄

バレー仲間誘われて入社し、早くも三年目になるうとしています。入社当時は知識も経験もゼロだった為、不安で一杯でしたが、新人教育がしっかりしており、介助の仕方や活力朝礼、またひまわり社員が守るべき事など、1から丁寧に時間をかけて教えて頂いたお陰で、今日まで働いて来られたのだと感謝しています。また、ひまわりのお客様は元気でイキイキしており、職員も一緒に楽しく働いていくという姿勢に、「なんて楽しくて温かい職場なんだろう」と感動した事、今でも鮮明に覚えています。「お客様は太陽でありたい」これは私が常に心に抱いている想いです。私の元気がわいてお客様が自然と笑顔になり、また生きる活力になればと思っています。そして「今日もあのどっけ職員さん居るの」とデイサービスに行く楽しみのつになりたくらいと思いが、今日も元気でパワフルに働いております。ひまわりはお客様だけでなく、職員も笑顔になれる素敵なお社だと思います。

御客様に支えられ 職員に支えられ

入社2年目 エタニティ
佐藤 桂

ひまわりに入社して二年が経ちました。介護の仕事は未経験でしたので入社する前は不安でいっぱいでしたが、最初の職場であるアメニティで働き始めて、一緒に働いている方々がとても礼儀正しく、親切で優しく、自然に入り込んでいきました。仕事は何もかもが初めてのことでしたが、二つ三つ時間を掛けて丁寧に教えて頂き、次第に自分の経験になって確実に出来るようになっていく自分が嬉しくなりました。アメニティ在籍中、諸先輩方から頂いた出来事は、諸先輩の後押しがあって入居者様と向き合っ話をする事が出来る様になった事です。以来、この仕事での一番の楽しみを知り、それが私の日々の原動力となっています。決して楽な仕事ではありませんが、だからこそ人間として成長している自分をはっきり実感出来ます。御客様に支えられ、周りの職員に支えられ今の自分が在る事に感謝し、ひまわりの良き伝統を後輩に受け継いでいこうと思っています。

協賛をいただいた事業所

私達は、ほっこり弁当配達人です。
今日もおかずは「安心」と「家族の絆」です。
グループホームひまわり
【指定】平成15年4月 グループホーム

笑顔で皆様のよつばの
クローバーになります
アメニティハウスひまわり
【指定】平成18年4月 アメニティハウス

貴方らしい生活を支える
「永遠」のサポーター
エタニティハウスひまわり
【指定】平成22年3月 エタニティハウス

お客様と一緒に「自分らしい暮らしの実現」を心を込めて対応します
【指定】平成12年4月 居宅介護支援事業所
明るくさわやか 笑顔で対応 安心して 即実行 安心して 即行動
職員から地域の方まで 皆様すべてがお客様
事務部門

笑顔と活気溢れる
ディサービスひまわりいいずん
いいずんに来たら元気になるずん
【指定】平成22年4月 ディサービスひまわりいいずん

おしゃれなゲストハウス
テンダリーハウスひまわり
【指定】平成18年6月 テンダリーハウス

ひまわりからご自宅へ
笑顔をお届けします。
【指定】平成12年4月 訪問介護事業所

お客様の笑顔が私達の源です
【開始】平成18年6月 ケータリング

社員さんへ感謝の会

1月17日・18日の1泊2日、準・パート社員の皆様20名とあつみ温泉「萬国屋」へ行って参りました。日頃接点のない職員同士も温泉効果で和気あいあいとなり、絆が深まった楽しい会になりました。

普段お話をする機会がない方も関われ、又お酒も入り、普段みられない姿もみれてとても楽しかった。

ひまわりの底力を垣間見た様な気がします。明るく素敵な方々に囲まれて働けている事に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

若い人達からパワーをいっぱいもらいとても楽しいひと時を過ごしました。



寒鰯まつり



どんがら汁



たらの煮つけ、白子煮

大 寒が戻って来たような2月5日に寒鰯まつりを開催しました。9kgもある尻尾のピンと立った新鮮な鰯(オス)をお客様の目の前で捌いてくださったのは、坂尾鮮魚店の若旦那。プロの手捌きにお客様も興味深々。あつという間の解体実演でした。そしておいしいどんがら汁、たらの煮つけ、白子煮は鶴岡寒鰯まつりで提供している「庄内おばこ」のシューズファッションみうら様より作っていただきました。とてもおいしい鰯づくしメニューを堪能した一日でした。ごちそうさまでした。



「万人幸福の葉」の勉強会
朝礼で輪読している「万人幸福の葉」
〜難しいんです！〜
毎日読んでいても……。年に三、四回勉強会を行っています。

第六条

「子は親の心を実演する 名優である」

子供は親と顔形、身ぶり、言語の言いぶりなど外見上のことばかりが同じではなく、親の心の動きまで同じ(投影する)である。親が忙しい時には子供も心が落ち着かなかつたりすることは、今思っていることがすぐに投影されているからである。また子供は親がその年頃にした通りのことを繰り返すものである。子供が何か問題を起こしているとき、その問題の根本は両親の心(行い)になにか問題があると知って自分を改めることで子供の問題は直ってしまう。夫婦が明朗愛和に過ごし、我が子を絶対の信頼で育てることが大切である。子供は包みかくしなく親の心を



◆ピーエムシー研修

日 時：平成26年2月17日(月)【場所】第6コミセン
2月18日(火)【場所】にこ♥ふる
3月17日(月)【場所】中央公民館
3月18日(火)【場所】中央公民館
時 間：9:30～17:30

◆社内研修会【朝礼コンテスト】

日 時：3月18日(火)
場 所：にこ♥ふる
時 間：18:30～20:00



研修会

お知らせ&勉強会

日帰り温泉バス旅行企画中

木鶏勉強会
日 付：2月24日(月)・25日(火)・3月24日(月)・25日(火)
時 間：18:30～20:00
場 所：にこ♥ふる

2台 仲間入り

ディサービスに新車登場

ひまわり

123号

駿馬

書／ご利用者様 武田 弘子様

今年は午年、足の速い優れた馬(駿馬)のように一年を駆ける想いを込めて……。